

■令和 8 年度必携ノートパソコン基本仕様

本学が推奨するノートパソコンの仕様は次のとおりですが、別途学部で個別に推奨する仕様がありますので参照してください。

	推奨スペック	必須スペック (必要最低限として定める要件)
OS	Windows11 ※Windows のエディションは Home, Pro のいずれでも構わない	
CPU	Intel Core 5 シリーズ 1 と同等以上の性能を有する CPU ※ AMD 製 CPU を含む ※ Snapdragon, Apple シリコン(M1～M4 等)等 ARM 系 CPU を除く これらを搭載する MS Surface, Apple MacBook も対象外なので注意	Intel Core i3 第 12 世代と同等以上の性能を有する CPU
メモリ	16GB 以上	8GB 以上
記憶装置(ストレージ)	480GB 程度以上の SSD	240GB 程度以上の SSD または HDD 新規購入の場合は SSD が望ましい
無線 LAN	802.11ax(Wi-Fi6)に対応	802.11ac(Wi-Fi5)に対応 新規購入の場合は 802.11ax(Wi-Fi6)対応が望ましい
バッテリー駆動時間	JEITA3.0 動画再生時: 6 時間以上 ※ JEITA3.0 動画再生時駆動時間が示されていない場合は JEITA2.0 駆動時間が 14 時間以上	カタログスペック(JEITA2.0)で 7.5 時間以上
ディスプレイ	12 インチ以上	
入力装置	物理キーボードを有すること(脱着式・分離型でも可)	
外部インターフェース	● USB2.0 以上が利用できること ● マイクが利用できること ● 有線イヤホンが接続できること(Bluetooth 接続など無線は不可) USB 接続のイヤホンや USB からイヤホンジャックへの変換でも構わない ● ウェブカメラ(USB 接続したものでも可)	
その他	● 持ち運びすることとなるため、軽量・薄型のものを推奨する。 ● MS Office については、大学で契約している Microsoft 365 Apps for enterprise が利用できる。 ● セキュリティソフトについては、学内ネットワークに接続する PC には、大学で契約しているもの(Trend Micro Apex One)が利用できる。	

※この仕様を満たしたパソコンを推奨モデルとして岩手大学生協でも販売しています。

＜必須スペック設定基準＞

- インターネットを介した教材資料・動画の視聴、Web 会議システムによるリアルタイム授業の受講ができるネットワーク機能、音声・映像入出力機能、処理能力。
- Office 製品を用いたレポート・プレゼンテーション資料等の作成、データ処理ができる記憶装置(ストレージ)容量と処理能力。
- 授業で使用するソフトウェアを実行できる処理能力。
- 3 限分の授業が受講できるバッテリー駆動時間。
- 初歩的なプログラミングが実施できる入力機能と処理能力。

■学部・コースごとの指定表

学部	準備する PC の仕様
人文社会科学部	必須スペックを満たしていること
教育学部	保健体育サブコースは推奨スペックを満たしていること 保健体育サブコース以外は必須スペックを満たしていること
理工学部	推奨スペックを満たしていること
農学部	必須スペックを満たしていること
獣医学部	必須スペックを満たしていること